

●本リリース（全1枚）は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

取材案内

Shape your world



報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学
2012年12月6日
APU リリース 2012-50

株式会社大銀経済経営研究所(DKK)と APUアジア太平洋イノベーション・マネジメント・センター(AP-IMAC)の 研究交流に関する協定締結式および記念講演のご案内

立命館アジア太平洋大学（以下 APU）アジア太平洋イノベーション・マネジメント・センター（以下 AP-IMAC）と、株式会社大銀経済経営研究所（大分市中央町、以下 DKK）は、大分県および九州の地域振興に寄与することを目的に、研究交流に関する協定を締結いたします。つきましては、12月12日（水）、下記要領にて協定締結式と記念講演を行いますので、ご取材のほどよろしくお願い申し上げます。

APU と DKK の間には、AP-IMAC が開催する講座に DKK からゲストが参加するなど、以前から交流があり、今後いっそうの関係強化を図るべく、今回の協定締結に至りました。DKK の持つ大分県の企業ネットワーク、AP-IMAC の国際経験・実務経験豊かな研究者という互いの資源を活用し、共通の目的である大分県と九州の地域振興に寄与すべく、共同研究の推進、セミナーの開催、研究成果の出版など、さまざまな事業を推進していく予定です。

<今後予定されている共同研究テーマ>

「エネルギー新産業への参入・事業化研究」 研究代表者：中田 行彦（AP-IMAC）
「大分県内企業の海外進出促進に関する研究」 研究代表者：川野 恭輔（DKK）

DKK と AP-IMAC の研究交流に関する協定締結式および記念講演 概要

日 時：2012年12月12日（水）12時30分～14時

場 所：立命館アジア太平洋大学 H202 教室

次 第：12時30分 趣旨説明と協定締結式

DKK 代表取締役 沓掛 正幸、AP-IMAC センター長 中田 行彦

12時50分 共同研究趣旨説明

「大分県内企業の海外進出促進に関する研究」

研究代表者 DKK 主席研究員 川野 恭輔

13時00分 記念講演と共同研究趣旨説明

「エネルギー新産業への参入・事業化研究」

固定価格買取制度の導入で飛躍する大分県再生可能エネルギー産業」

研究代表者 AP-IMAC センター長 中田 行彦

*AP-IMAC について（ホームページ）

http://www.apu.ac.jp/rcaps/modules/affiliatedresearchcenters/index.php?content_id=3

*DKK について（ホームページ）

<http://www.dkk-oita.co.jp/gaiyo/index.html>

<協定内容に関する問い合わせ先> 立命館アジア太平洋大学 リサーチオフィス 0977-78-1134

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室（広報担当）担当：安岡、桜井

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 E-mail:r-apu@apu.ac.jp

住所：〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1